

第3回学術研究会

○SPTを通して医院の総合力を磨く —PMTTCから口腔ケアまで—

臨床で最も大切なことは総合力です。キュアとケアのバランス、チーム医療、SPT、炎症と力のコントロール、口腔ケアや周術期医療など、どれをとっても医院に総合的なパワーがないと成功しません。

今回はSPTに焦点を当て、SPTに関する最新の知見を紹介するとともに、それを通して医院の総合力を高めるための具体的な know-how について解説します。

- ・ 歯肉縁上のプラークコントロールの重要性
- ・ セルフケア用品は処方する時代
- ・ SPTの成果を上げる一何を見て、何を行うか
- ・ 力の見方—アブフラクションとセメント質剥離
- ・ periodontal medicineを理解して、院内のケア力をupする (講師より)

☆歯科医師の先生はもちろん、スタッフの皆様のご参加もお待ちしております☆

日時 10月16日(木)午後7時～9時30分
講師 内山茂氏 (東京医科歯科大学臨床教授、臨床研修医指導医)
会場 なかのZERO小ホール

住所：中野区中野2-9-7
電話：03-5340-5000

交通 JR中央線・総武線、東京メトロ東西線中野
駅南口から徒歩8分

参加費 会員無料 (同伴者1名につき1,000円、未入
会員8,000円)

予約不要 当日は会員証を受付にご提示ください。

※平成26年度日本歯科医師会生涯研修3単位の登録を予定しています。



内山茂氏